

伊藤志宏
piano

尾花毅
8string guitar

2026 04月01日 (水)

開場 19:00

開演 19:30

(2ステージ入替なし) (1 drink=600~)

MC=3300+2drinks order

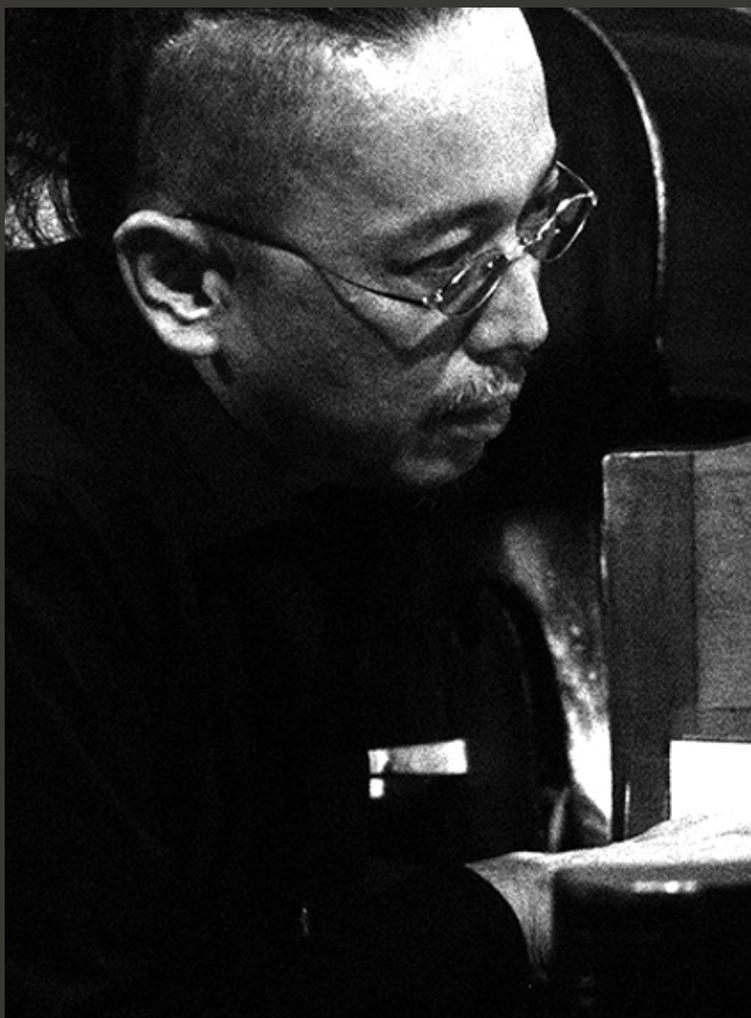
CAFE **B**EULMANS

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail : info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
ご記載下さい。



伊藤志宏

五歳の頃より祖父の岸川基彦にクラシックピアノを師事する。大学入学の頃よりセロニアスモンクのCDを聞いてジャズに興味を持ち独学でジャズピアノを始め、23歳頃からプロ活動を開始特に変則形態における演奏には定評があり。ソロピアノ、トリオシンクレティア、audace、3 cello variation、Symposium Ensemble など多彩な編成で独自の音楽活動を模索中。また沢山の歌手から伴奏者、アレンジャーとして信頼を寄せられ演奏以外に映画音楽の作曲なども手がけているこれまでに8枚のリーダー作を発表。近年の作品としては2025年6月トリオシンクレティアの2nd album「隠された寓話」を発表(8枚目のリーダー作) 益々の奇才的活動に注目が寄せられる。

公式サイト

<https://www.shikoupf.com/>



尾花毅

幼少期をドイツで過ごしクラシックギターのレッスンを受け始める。学生時代は自作曲を演奏する。プログレッシブハードロックバンドにて都内近郊のライブハウスで活動する日々を過ごす。あるきっかけで耳にしたブラジル音楽に衝撃を受け、再びクラシックギターを手にする。様々なブラジルの音楽から影響を受けてきたが、7弦ギターを手にしてからは特に古いサンバやショーロから多大な影響を受け現在に至る。近年はさらに低音側に一本弦を増やした8弦ギターを使用し低音域での表現の幅を拡大している。7弦8弦ギターの特徴を生かし幅広い音楽を通して身に着けたプレイスタイルでクラシック、JAZZ、ブラジルまで広範囲のユニットに参加する他、ブラジルから来日するミュージシャンのサポート等、数多くのライブをこなす日々を送っている。演奏以外では自らが製作したマイクロホンを販売するブランド[OBANA Microfone]を立ち上げ、音にこだわりをもつミュージシャンに愛用されている。また使用している7弦,8弦ギターは実の父親が製作した楽器である。